

横浜市アマチュア無線非常通信協力会 平成27年度総会議事録

開催日 平成27年5月31日 14:00～16:00

場 所 かながわ労働プラザ 第5.6会議室

出席者 添付の総会出席者・委任表参照

1. 開会の辞

川畑理事(JF1XBQ)により、本日の司会を務める旨の挨拶があった。

来賓の横浜市総務局危機管理室情報技術課小林課長の紹介と臨席のお礼が述べられた。

2. 会長挨拶要旨

斉藤会長(JR1NVW)より挨拶。当会が関東地方非常通信協議会より表彰された件の案内と各支部への表彰状のコピーが配布された。大地震の時アマチュア無線が役立ち、当時の飛鳥田横浜市長により1972年に設立された非常通信協力会の長年の活動が関東非常通信協力会より表彰された旨の説明があった。厳しい財政の中市役所より無線機も充実をして頂きました。

なお、我々の活動は行政との連携により成り立っている所以各支部においてもしっかりとした対応をお願いします。

3. 来賓挨拶要旨、危機管理室情報技術課小林課長挨拶

本日は総会おめでとうございます。本市との協定に40年以上のご協力有難うございます。横浜市としましても今回の表彰を喜んでおります。たまたま昨日小笠原西方において震度4の地震がありました、また箱根山の噴火等。有効な情報の収集受伝達にアマチュア無線が有効で有り無線通信に精通した等会の協力が不可欠であります。今後ともご協力どうぞ宜しくお願いします。

(ここで所用のため小林課長退席された。)

4. 議長選出

司会者より議長の立候補又は推薦を求めたが挙手が無いので規約により、会長より議長に小野理事(JF1RQD)が指名され、拍手で承認された。

5. 書記の選出

議長により書記の希望者を求めたが挙手が無いので書記に 木村理事(JA1POT)・片山理事(JA1XLU)が指名され、拍手で承認された。

6. 総会成立の報告

議長は川畑事務局長に出席者状況の報告を求め、事務局長より総会出席者数の発表があった。本会の定足数総数62名、出席者数41名委任状10名で合計51名で本規約の過半数を超えており総会成立の報告がされた。

7. 議案の審議と報告

- 1号議案 事業報告 資料1に基づき齊藤会長(JR1NVW)より発表
会計報告 会計報告書に基づき日暮理事(JA1SAP)より発表
監査報告 宇田川監事・薄井監事(JG1UAE)より監査報告がされた

質疑応答

質疑：旭区支部 永山氏(JA1DKK)

ホームページドメイン料を支払っているが、いつからホームページを作ったのかの経緯を説明して欲しい？

回答：約10年前までは紙ベースで3年間広報していましたが、ホームページと言うツールが簡単に出来るようになったので約7年前からスタートしています。当時は個人のアドレスを使用していた。

質疑；本部で承認されたのでしょうか？

回答；当然理事会に計り総会で承認の上作成しています。但し無料のHPサイトを利用すると広告が出て来るので、有料サイトを使用しています。今までは寄付による費用から出費していた。現在は2GBのレンタルサーバーを利用しています。また公式ページですので各支部のHPにもリンクしています。現在は団体としての運用に切り替え松永理事(JK4MRL)が担当しています。

なお、アドレスは <http://www.yosohama.net/> です。

採決 その他の質疑が無く、拍手で承認された。

- 2号議案 事業計画案 資料2に基づき齊藤会長より説明
特筆は防災フェアは西区が担当
9都県市は山下公園で開催予定である
予算案 資料に基づき日暮理事より説明

質疑応答

質問が無いので拍手で承認された。

3号議案 その他

1. 会員の状況について 資料に基づき片山理事(JA1XLU)より説明があった。横浜市との協定により4月末に提出が義務付けられていますが、支部からの情報が遅く苦勞しています。毎年提出ですので各支部はそのつもりでお願いします。現在の会員数は977名で昨年より14名増加しています。但し提出していないからと言って保証対象外という意味では有りませんが、支部として管理・報告して下さい。
2. 区役所局の無線設備について小野理事(JF1RQD)より経過報告があった。今年度に各支部の再局免の更新が終わりました。その結果を一覧に纏めてありますので確認してください。市役所所有の無線機数は括弧内の数字です。それ以外は各区自前の無線機数ですから各区で管理して下さい。各区の電波使用料が代表者宛に届くので本日手渡ししました封筒に入れて市役所に送って下さい。

3. 市役所局の電波伝搬調査について木村理事(JA1POT)より報告があった。かねてより市役所局の電波が弱いとの指摘があり、アンテナ系統をチェックしたところV・Uのアンテナは無線機設置場所からビルの配管を通り屋上まで約80mの8DSFAで送られている。電波伝搬実験の際に仮設のアンテナを設置し(8D2V-20m)切り替えて実験したところ概ね良好であった。新庁舎建設の際には考慮願えるよう危機管理室に報告しました。

質疑応答

金沢区支部 日暮氏(JA1SAP)、神奈川区支部 中沢氏(JA1PBG)、南区支部 山田氏(JJ1AKB)、港北区支部 高野氏(JA1ISJ)、旭区支部 永山氏(JA1DKK)、中区支部 中村氏(JR1DHY)、戸塚区支部 姫本氏(JP1DMV)、等から活発な質問及び発言があり、概ねの結論は以下の通り。

1. 無線機の工事設計書が見当たらなければ現況確認申請を出せばコピーを送って貰えます。古い工事設計書は本部小野理事が所有している。
2. 横浜市から支給されている無線機は勝手に処分しないで下さい。
3. 区役所及び各支部で購入した無線機は各支部で管理して下さい。
4. 当会で50MHzの活用は当面考えていません。現状の3波です。
(各区支部独自での活用は自由です)
5. 11月頃に行われる電波伝搬実験の際のオペレーター募集しますので宜しくお願いします。

8. 閉会の辞

鈴木副会長(JA1UVS)により、「本日はご苦労様でした。これにて閉会とします」との挨拶があり閉会した。(15時45分)

参考記録<総会出席者>